

---

# *Salesforce*

# *Hands-on Training*

---

クリエイティブコンテンツラボトウキョウ

# 開発基礎コース学習内容の詳細

設定・カスタマイズ編

## イントロダクション

- ・コース内容、進め方の説明
- ・Salesforce組織作成からログインまで
- ・アプリケーションの基本操作

## 組織とユーザ設定

- ・組織プロフィールの設定
- ・ユーザの管理（追加・編集・削除）
- ・プロフィールの管理
- ・ライセンスの制限について

## セキュリティとデータアクセス

- ・ログインの制限
- ・Salesforceのデータアクセス概念
- ・オブジェクトアクセスの設定
- ・レコードアクセス権の設定
- ・ロール階層の構築
- ・レコードアクセス例外の処理
- ・項目レベルセキュリティの管理

## オブジェクトのカスタマイズ

- ・標準項目の管理
- ・新規カスタム項目の作成
- ・選択項目の作成
- ・数式項目の作成
- ・ページレイアウトの使用
- ・レコードタイプとビジネスプロセスの使用

## データの管理

- ・インポートウィザード
- ・データローダ
- ・所有権の一括移行
- ・データのバックアップ
- ・一括削除とごみ箱

## レポートとダッシュボード

- ・レポートの実行と変更
- ・レポートビルダーによる新規レポートの作成
- ・レポート検索条件の使用
- ・集計項目とビジュアル集計
- ・レポートのエクスポートおよび受信登録
- ・ダッシュボードの作成

## レポートの拡張

- ・カスタムレポートタイプの作成
- ・クロス条件を設定した例外レポートの作成
- ・結合レポートによるデータの複数ビューの表示
- ・レポート作成スナップショットによる時系列データの分析

## 自動化

- ・ワークフロールール
- ・リードとケースの自動化

## コラボレーション

- ・Chatter と Chatter Free
- ・メール管理とメールテンプレート
- ・ToDo と行動のトラッキング

## 変更管理

- ・Sandbox での変更管理
- ・変更セットを使った変更のリリース

## Salesforce の拡張

- ・カスタムオブジェクト、タブ、アプリケーションの作成
- ・オブジェクト間の関係の作成
- ・代理管理者の使用

## Salesforce モバイルアプリケーションとクイックアクションによる業務改善

- ・Salesforce モバイルアプリケーションのカスタマイズ
- ・オブジェクト固有のクイック
- ・グローバルクイックアクションの作成

## データ品質の改善

- ・データ品質の評価、クレンジング、維持
- ・重複管理を使用した重複レコードの防止









## 承認プロセスによる承認依頼の効率化

- ・承認プロセスの管理
- ・承認プロセスのトラブルシューティング

<b>開発者コンソールの基礎</b>	<b>Apex の基礎とデータベース</b>	<b>Visualforce の基礎</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>•Salesforce の Web ベースの統合開発環境 (IDE)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>•Apexによるビジネスロジックの追加と Salesforceのデータ操作します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>•Visualforce を使用して、モバイルアプリケーションと Web アプリケーションのカスタムユーザインターフェースを作成します。</li></ul>
<b>データモデリング</b>	<b>Apex テスト</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>•標準コントローラの使用</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>•カスタムオブジェクトと標準オブジェクト</li><li>•オブジェクトリレーションの作成</li><li>•スキーマビルダーの使用</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>•Apex 単体テストを実行して堅牢なコードを記述します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>•レコード、項目、テーブルの表示</li></ul>
<b>フローによる生産性の向上</b>	<b>Apex トリガ</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>•フォームを使用したデータの入力</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>•フローのユースケースの理解</li><li>•フローの作成とリリース</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>•カスタムデータベースアクションを実行する Apex トリガを記述します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>•標準リストコントローラの使用</li><li>•静的リソースの使用</li></ul>
<b>クイックスタート: Salesforce 開発のための Visual Studio Code</b>	<b>Apex インテグレーションサービス</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>•カスタムコントローラの作成および使用</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>•Salesforce 開発の推奨 IDE (Visual Studio Code の使用) をインストール</li><li>•Visual Studio Code の Salesforce 対応</li><li>•Salesforce 開発での Visual Studio Code の使用</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>•Apex REST および SOAP サービスを使用して外部アプリケーションと統合します。</li></ul>	<b>Visualforce と Lightning Experience</b>
<b>システム管理者のための Apex の基本</b>	<b>非同期 Apex</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>•Visualforce を使用して Lightning Experience をカスタマイズする方法について説明します。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>•Apex プログラミング言語の基本を学習します。</li></ul>	<b>Apex メタデータ API</b>	
	<ul style="list-style-type: none"><li>•Apex からメタデータを操作することで、アプリケーションの設定およびアップグレード環境を簡略化します。</li></ul>	
	<b>クイックスタート: Visualforce</b>	
	<ul style="list-style-type: none"><li>•簡単なVisualforce ページを作成します。</li></ul>	

# トレーニングの進め方

トレーニング内容や進め方については、オンサイトでもオンラインでもほぼ同様となります。

#	オンサイト	説明	オンライン	説明
① 準備説明		<ul style="list-style-type: none"> <li>PCを持参していただき、講師の指示に従って、学習に必要な設定を行っていただきます。</li> <li>コースで学習する内容など单元毎に内容の説明を行います。※单元ごとに説明と演習、解説の繰り返しとなります。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>開始時間になったら指定のURLからログインし、オンラインの状態にします。講師からの指示に従って、学習に必要な設定を行います。</li> <li>コースで学習する内容など单元毎に内容の説明を行います。※单元ごとに説明と演習、解説の繰り返しとなります。</li> </ul>
② 演習		<ul style="list-style-type: none"> <li>学習した内容に基づいて、用意された演習をやってみましょう。</li> <li>実際に画面の操作をおこなっていただきます。</li> <li>※演習の内容については、主Salesforce社が提供するオンライン学習サービスのtrailheadの内容をベースに進めます。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>学習した内容に基づいて、用意された演習をやってみましょう。</li> <li>実際に画面の操作をおこなっていただきます。</li> <li>※演習の内容については、主Salesforce社が提供するオンライン学習サービスのtrailheadの内容をベースに進めます。</li> </ul>
③ 解説		<ul style="list-style-type: none"> <li>演習が終了したら、演習の内容についての解説を行います。</li> <li>画面操作方法やカスタマイズ設定、コーディングなどに関して補足。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>演習が終了したら、演習の内容についての解説を行います。</li> <li>画面操作方法やカスタマイズ設定、コーディングなどに関して補足。</li> </ul>
④ Q&A		<ul style="list-style-type: none"> <li>最後に学習した内容について、質疑応答の時間を設けます。</li> <li>学習した内容で不明な部分や、カスタマイズ・コーディングでうまくいかなかった部分などありましたらサポートいたします。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>最後に学習した内容について、質疑応答の時間を設けます。</li> <li>学習した内容で不明な部分や、カスタマイズ・コーディングでうまくいかなかった部分などありましたらサポートいたします。</li> </ul>

# トレーニングの実施にあたって



本トレーニングコースでは、効率よく学び、知識を定着していただくために、実際にご自身のセールスフォースの環境を使って、設定やカスタマイズ、またはプログラムの開発やテスト実行などを実施していただくハンズオン形式の内容となっております。

また、本トレーニングと合わせて、セールスフォース・ドットコム社が無償で提供しているオンラインのトレーニングプログラム Trailhead（トレイルヘッド）を利用し、学習を進めていただくことで、より深く理解していただくことができるため、一部の内容については、こちらを利用して演習を実施いただきます。

# TrailHeadについて



Trailheadの始め方は別途ご説明するので、ご安心ください。こちらは本トレーニング終了後も、ずっとご利用していただくことができ、さらに上級を目指す方も基礎ができていれば独学でどんどん学んでステップアップしていくことができるものとなっています。また、学習を終えていくことで単元のバッジが取得できたりポイントが付与され、ポイントを積み上げることでランクがアップします。現時点では最上位のランクは10万ポイント以上でRangerのランクを取得することができます。認定資格と同様に対外的にアピールすることができるものです。

## スキル

Trailhead バッジを獲得する間に学んだスキル




- 全般
- CRM
- Apex
- Visualforce
- Integration
- App Logic
- Reporting
- アプリケーションライフサイクル
- セキュリティ
- データベース

## 175 バッジ

すべてのバッジ

- アドミニストレータ - 認定資格の更新 (Spring '20)
- Alexa スキルの構築
- Build an Aura Component to Override a Standard Action
- Lightning Web コンポーネントを使用した熊追跡アプリケーションの作成
- Lightning Design System を使用した Lightning アプリケーションの作成
- Lightning Web コンポーネント開発者ツールの設定
- Quick Start: Salesforce IoT
- [Aura コンポーネントを使用した柔軟なアプリケーションの構築](#)

Trailhead 

**RANGER**

175 Badges    108,100 Points    17 Trails

# Creative Content Lab Tokyo



# 本資料のお取り扱いについて

本資料に関しては、著作権で保護されています。資料のお取り扱いには十分に、ご注意ください。

本資料は、有償の「Salesfore Hands-on Trainingu」トレーニング参加方へ配布しておりますが、個人でのご利用にとどめていただけますようお願いいたします。著作者に無断での資料の転載・二次配布・商用利用・複製を行なう事は禁止されています。

ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

